

工事完成

おんち
国道140号（新山梨環状道路東部区間I期）穩池大橋 舗装工事

工期：令和元年9月～令和2年2月


施工者：地建工業株式会社

工事概要：橋面舗装工 排水性舗装 L=155.0m W=23.6～34.7m A=3850m²

施工前



穩池大橋は鋼橋です。
鋼橋は **軽量で強度が強い** という長所がありますが、加えて **錆びる** という短所があります。

最大の敵である**サビ** を防ぐ対策をしながら、舗装をしました。

雨水は表層の舗装の隙間を通り、側溝へ出ていく仕組みになっていきます。

ワンポイント

鉄だけでは脆く酸化しやすいので、強度と粘り強さを高め、加工しやすくしたものが鋼です。

私たちの生活でよくみる「鉄」とはこの『鋼』の事なのです。

完成後



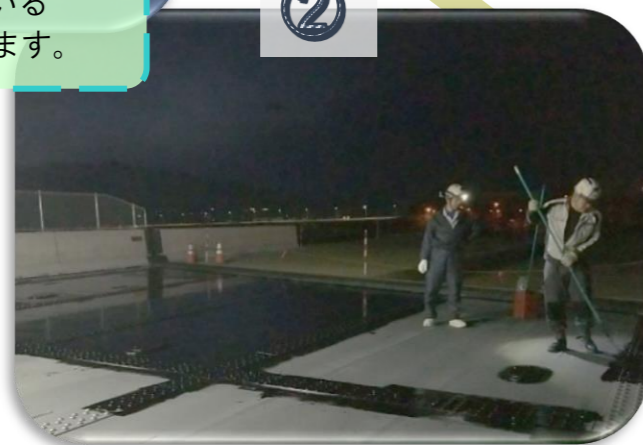
この構造は
車が走行する一番上の層（表層）には、水はけの良い舗装により
走行面に水たまりなどができない工夫 → **スムーズに走行出来る**

舗装の一番下の層（基層）には、固く水を通さない特殊な舗装により
鉄の床版まで水を通さない工夫 → **橋を長持ちさせる事が出来る**

道路を管理する側にも、使用する側にもメリットがあります。



まずは、表面に付いている“汚れ”や“サビ”を取ります。



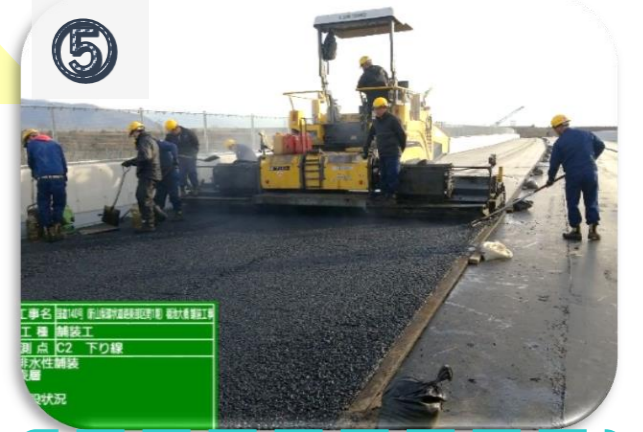
橋の床部分（床版）とアスファルトを密着させる為の接着剤を塗っています。



基層部分(4cm)の舗装作業中…



基層と表層を密着させる為、ここでもう一度接着剤を塗ります。



表層（4cm）の舗装作業中…